

# どーらく 改題 逆説土楽たより

断捨離考

7月号(N058)通巻 208号

2023年7月10日(月)発行(毎月10日)

【農暦】今年もブルーベリーはお裾分けして大粒で甘いと喜ばれた。!

○最近、日が長い。午後7時でも明るい。夏至が21日であった。2日は半夏生だった。夏至から11日目が半夏生で、田植えを済ませた農家が、休息をとる日だという。半夏生が咲く頃で、昼間の時間が一番長くなる日だという。今は、田植えは1ヶ月位早くなっている。関東ローム層では、昭和中期頃までは麦作が盛んで田植えは6月だった。麦作の田圃では今(半夏生)終わったばかりである。



＜アメリカンブルー庭で＞6日撮影

○梅雨入りを気象庁が宣言するがピンとこない。線状降水帯の豪雨のニュースで掻き消されてしまう。雨の日が多いから梅雨だったのかな程度である。暑いか寒いかで春と秋がなくなっている?。日本の四季も怪しくなっている。

○急な暑さに、熱中症のニュースが頻繁に、救急車の音を近くで聞くと心配になる。農作物は気候の変調で大丈夫かなと気になる。農作業は熱中症には要注意である。晴れてもダメ雨でも駄目、それにイベントや雑事が重なると農作業のタイミングは意外と難しい。作物には時期もある。それにしても草だけは遅く繁茂している。



○雑草には、雑草魂と言われるように強いイメージがあるが、実際は弱い存在だという。草むしり後の大きな植物がない時が発芽し成長のチャンスだという。究極の戦略は競争を避けることで、予測不能な環境を生き抜く知恵を持っている。と稲垣栄洋(静岡大学教授・雑草学)は云う。だからどんな所でもはびこる。確かに草刈りしてもすぐ繁茂する。ビジネスにも、生き方にも通ずる。と云う。

○菜園仲間からじゃが芋、タマネギなどの提供を受けて子ども食堂にお届けした。わが菜園でも収量があった時にはと思っている。菜園仲間には多謝である。“一人分の一食あたりの食費が110円以下の貧困母子世帯の家庭が4割もある(NPOキッズドア)”と聞くと大事な活動だと思う。日本のセフティーネットは心許ない?。

＜じゃが芋収穫＞16日撮影

○雨で延び延びだったじゃが芋堀りが出来た。その後を耕起し、黒豆と小豆を蒔いた。ブルーベリーは収量が減ったがお裾分けして喜ばれた。後は草刈りだけである。(了)

【楽農】＜畑＞じゃが芋収穫(16日)万願寺とうがらし定植(23日)、ブルーベリー摘み(23日～)黒豆と小豆の種蒔じき(29日)耕起、草刈りは継続実施

【楽市】イベント等; 笠間スポーツ協会総会(17日)TBG大会、詩吟例会(22日)飲み会(25日)どぜうの会(山岳部OB会)(1日)川柳の会(6日)笠吟連会長会(9日)

**【つぶやき=Tweet】日本の最低賃金は韓国より少なく豪州の半分とは！**

○映画・殺人狂時代で「一人を殺せば殺人者だが、百万人を殺せば英雄だ殺人は数によって神聖化させられる。」とチャップリンは云っている。また黒澤明（映画監督）は「何が何でも、戦争だけはしちやいけない」いったん戦争が始まってしまうと、虫も殺せなかった人が「鬼の形相」で人を殺める。恐怖の連鎖の中でついに「人間が人間でなくなる」。そういう深い傷から立ち直るまでに、「更に世代を超えて累々と悲しみは続くんだよ」と語っていたという。ウクライナ戦争が続く今、戦争の本質を改めて問いたい。

○正義の戦争も、戦争の勝者もない。戦争を無くすのは武力ではない。“武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。”これは憲法9条の条文である。30日朝日の素粒子に“積極的平和主義”で集団的自衛権や敵基地攻撃まで行使できる国にしてきた”とあった。敵基



＜子ども食堂へ＞15日撮影

地攻撃行使が積極的平和主義とは日本語は難しい？。ウクライナ戦争が続く今考えなくてはならないのは武器援助ではない。停戦の国際世論である。平和への停戦圧力こそが戦争を止められると信じる。

○“いま日本で生まれる子どもの10人に2人は、片親が外国人だ。彼らを外見だけで外国人扱いする偏見の強さに驚く。一方で、スポーツなどで活躍すれば、「国の誇り」と持ち上げる。そんな嫌な風潮はないだろうか。”と3日の天声人語にあった。話題について行こうと思うのか、俄かファンが増える。なぜ連日、大谷翔平選手のニュースばかりなの？に、“邪念なく、ただ単純にワクワクさせてくれるから、非現実だから、漫画だから”とネットにあった。確かにと思いつつながら、軽いがいいのかなと、日本の風潮がちょっと気になった。



＜浅草寺、山岳部OB会で＞1日撮影

○1日の素粒子に“マイナンバーカード返納の動きあり。どこまで広がるの。配られたポイントはどうなるの。”とあった。マイナンバーカード申請でポイントが付く、不思議な行政政策？と思ったが、今でも??が付く。また、“いまや韓国より少なくとも驚かぬが、豪州の半分とは。日本の最低賃金、低うーい。”とあった。低いと思っていたが、そんなにもと改めて思った。非正規、女性、中小企業、それに介護、保育、看護などエッセンシャルワーカーの人達が最低賃金に近いところで働いている。社会を支える仕事を担っている人の処遇これで良いのかと。悲惨な事件のニュースを聴く度に格差の歪みかと怖くなる。(了)

○断捨離考：分別ごみ出しプラスαだけか、

**【後記】気候の変調と格差貧困が気になる！**

【HP転載】

発行者；小暮虎雄

住所；笠間市本戸4201-10

携帯電話；090-9333-4135

HP；kogure農場

メール；[torao-k@nifty.com](mailto:torao-k@nifty.com)